

令和8年度

登米市下水道事業会計補正予算書

及び予算に関する説明書

〔6月2日提出〕

宮城県登米市

議案第53号

令和8年度登米市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和8年度登米市下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 令和8年度登米市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（3）主な建設改良事業			
ア 管路整備事業	353,453千円	△4千円	353,449千円
イ 処理施設整備事業	795,755千円	△4千円	795,751千円

（収益的収入及び支出）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	収 入		
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第8款 下水道事業収益	3,833,716千円	△8,750千円	3,824,966千円
第2項 営業外収益	2,745,771千円	△8,750千円	2,737,021千円
	支 出		
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第9款 下水道事業費用	3,778,687千円	△18,777千円	3,759,910千円
第1項 営業費用	3,465,995千円	△18,777千円	3,447,218千円

（資本的収入及び支出）

第4条 予算第4条本文括弧書中「不足する額 960,747千円は、過年度分損益勘定留保資金 208,621千円、当年度分損益勘定留保資金 696,712千円」を「不足する額 960,739千円は、過年度分損益勘定留保資金 208,621千円、当年度分損益勘定留保資金 696,704千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	支 出		(計)
	(既決予定額)	(補正予定額)	
第 1 1 款 資本的支出	3,533,663 千円	△8 千円	3,533,655 千円
第 1 項 建設改良費	1,168,697 千円	△8 千円	1,168,689 千円

(債務負担行為)

第 5 条 予算第 5 条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額について、次のとおり追加する。

事 項	期 間	限 度 額
ウォーターPPP 受託者選定 支援業務	令和 8 年度から 令和 9 年度まで	4 1, 0 0 0 千円

令和 8 年 6 月 2 日提出

登米市長 熊 谷 康 信

予算に関する説明書

	ページ
1. 令和8年度登米市下水道事業会計補正予算（第1号）実施計画	
(1) 収益的収入及び支出	6
(2) 資本的収入及び支出	8
2. 令和8年度登米市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）	9
3. 債務負担行為に関する調書	10
4. 令和8年度登米市下水道事業予定損益計算書	11
5. 令和8年度登米市下水道事業予定貸借対照表	12
6. 注記事項	14
7. 収益的収入及び支出見積書	18
8. 資本的収入及び支出見積書	20
9. 損益計算書の推移	22
10. 貸借対照表の推移	23

1. 令和8年度登米市下水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
8 下 水 道 事 業 収 益			3,833,716	△ 8,750	3,824,966
	1 営業収益		1,087,774	0	1,087,774
		1 下水道使用料	1,051,326	0	1,051,326
		2 他会計負担金	35,716	0	35,716
		9 その他営業収益	732	0	732
	2 営業外収益		2,745,771	△ 8,750	2,737,021
		1 受取利息及び配当金	854	0	854
		3 他会計補助金	1,429,354	0	1,429,354
		4 国・県補助金	45,000	△ 8,750	36,250
		5 負担金補助金及び補償金	8,733	0	8,733
		6 消費税及び地方消費税還付金	48,784	0	48,784
		7 長期前受金戻入	1,212,811	0	1,212,811
		99 雑収益	235	0	235
	3 特別利益		171	0	171
		9 その他特別利益	171	0	171

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
9 下 水 道 事 業 費 用			3,778,687	△ 18,777	3,759,910
	1 営業費用		3,465,995	△ 18,777	3,447,218
		1 管 渠 費	153,843	0	153,843
		2 ポ ン プ 場 費	13,257	0	13,257
		3 処 理 場 費	984,484	△ 18,754	965,730
		4 流 域 下 水 道 管 理 運 営 費 負 担 金	21,226	0	21,226
		6 業 務 費	77,680	0	77,680
		7 総 係 費	97,061	△ 23	97,038
		8 減 価 償 却 費	2,106,912	0	2,106,912
		9 資 産 減 耗 費	11,532	0	11,532
		2 営業外費用	297,247	0	297,247
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	297,247	0	297,247
		3 特別損失	445	0	445
		4 臨 時 損 失	225	0	225
		5 過 年 度 損 益 修 正 損	220	0	220
		4 予 備 費	15,000	0	15,000
		1 予 備 費	15,000	0	15,000

(2) 資本的収入及び支出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資 本 的 支 出			3,533,663	△ 8	3,533,655
	1 建設改良費		1,168,697	△ 8	1,168,689
		1 管路整備費	353,453	△ 4	353,449
		3 処理施設整備費	795,755	△ 4	795,751
		4 流域下水道 建設費負担金	13,373	0	13,373
		6 管理施設整備費	6,116	0	6,116
	2 企業債償還金		2,364,026	0	2,364,026
		1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,355,261	0	2,355,261
		2 その他の企業債	8,765	0	8,765
	3 基金積立金		940	0	940
		1 基金積立金	940	0	940

2. 令和8年度登米市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）

（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）

	既決予定額	補正後の予定額	(単位：千円) 比較増減
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△は損失）	△ 236	8,088	8,324
減価償却費	2,106,912	2,106,912	0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	37	37	0
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,854	2,854	0
賞与等引当金の増減額（△は減少）	122	122	0
長期前受金戻入額	△ 1,212,811	△ 1,212,811	0
受取利息及び受取配当金	△ 854	△ 854	0
支払利息	297,247	297,247	0
固定資産除却損益（△は益）	11,532	11,532	0
未収金の増減額（△は増加）	△ 2,092	△ 389	1,703
未払金の増減額（△は減少）	△ 2,540	△ 2,540	0
小計	1,200,171	1,210,198	10,027
利息及び配当金の受取額	854	854	0
利息の支払額	△ 297,247	△ 297,247	0
業務活動によるキャッシュ・フロー	903,778	913,805	10,027
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,054,506	△ 1,054,498	8
無形固定資産の取得による支出	△ 12,158	△ 12,158	0
基金の積立による支出	△ 940	△ 940	0
基金積立金の取崩による収入	22,580	22,580	0
国・県補助金による収入	462,390	462,390	0
分担金及び負担金による収入	18,921	18,921	0
他会計からの出資による収入	500	500	0
未収金の増減額（△は増加）	△ 73	△ 73	0
未払金の増減額（△は減少）	△ 6,968	△ 6,968	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 570,254	△ 570,246	8
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入	1,443,600	1,443,600	0
建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	△ 2,364,026	△ 2,364,026	0
他会計からの出資による収入	578,400	578,400	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 342,026	△ 342,026	0
資金増加額	△ 8,502	1,533	10,035
資金期首残高	817,858	817,858	0
資金期末残高	809,356	819,391	10,035

3. 債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの 支払義務発生 (見込) 額		当該年度以降の 支払義務発生 予 定 額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	国・県 補助金	企業債	損益勘定 留保資金
ウォーターPPP受託者選定支援業務	千円 41,000		千円	令和8年度から 令和9年度まで	千円 41,000	40,000		千円 1,000

4. 令和8年度登米市下水道事業予定損益計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：千円)

1 営業収益			
(1)	下水道使用料	955,753	
(2)	他会計負担金	35,716	
(3)	その他営業収益	732	992,201
2 営業費用			
(1)	管渠費	139,943	
(2)	ポンプ場費	12,059	
(3)	処理場費	883,787	
(4)	流域下水道管理運営費負担金	19,297	
(5)	業務費	71,132	
(6)	総係費	95,452	
(7)	減価償却費	2,106,912	
(8)	資産減耗費	11,532	3,340,114
営業利益 (△損失)			△ 2,347,913
3 営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	854	
(2)	他会計補助金	1,429,354	
(3)	国・県補助金	36,250	
(4)	負担金補助金及び補償金	8,733	
(5)	長期前受金戻入	1,212,811	
(6)	雑収益	235	2,688,237
4 営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	297,247	
(2)	雑支出	34,753	332,000
経常利益 (△損失)			8,324
5 特別利益			
(1)	その他特別利益	171	171
6 特別損失			
(1)	臨時損失	206	
(2)	過年度損益修正損	201	407
7 当年度純利益 (△損失)			8,088
8 前年度繰越利益剰余金 (△欠損金)			2,220
9 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)			10,308

5. 令和8年度登米市下水道事業予定貸借対照表

(令和9年3月31日)

		資 産 の 部	(単位：千円)
1	固 定 資 産		
(1)	有形固定資産		
	ア 土 地	781,646	
	イ 建 物	1,888,170	
	減価償却累計額	△ 414,335	1,473,835
	ウ 構 築 物	60,987,670	
	減価償却累計額	△ 11,956,681	49,030,989
	エ 機械及び装置	7,801,604	
	減価償却累計額	△ 2,651,181	5,150,423
	オ 車 両 運 搬 具	5,665	
	減価償却累計額	△ 88	5,577
	カ 工具器具及び備品	9,304	
	減価償却累計額	△ 6,369	2,935
	キ 建設仮勘定	227,111	
	有形固定資産合計	<u>56,672,516</u>	
(2)	無形固定資産		
	ア 施設利用権	298,500	
	イ 電話加入権	17,496	
	無形固定資産合計	<u>315,996</u>	
(3)	投資その他の資産		
	ア 基金	22,426	
	投資その他の資産合計	<u>22,426</u>	
	固 定 資 産 合 計	<u>57,010,938</u>	
2	流 動 資 産		
(1)	現金預金		819,391
(2)	未収金	155,180	
	貸倒引当金	△ 2,049	153,131
	流 動 資 産 合 計	<u>972,522</u>	
	資 産 合 計	<u>57,983,460</u>	

負債の部

(単位：千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	19,598,405		
イ その他の企業債	68,077		
企業債合計		19,666,482	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	184,871		
引当金合計		184,871	
固定負債合計			19,851,353
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,379,993		
イ その他の企業債	8,839		
企業債合計		2,388,832	
(2) 未払金		287,785	
(3) 引当金			
ア 賞与等引当金	10,335		
引当金合計		10,335	
(4) その他流動負債		378	
流動負債合計			2,687,330
5 繰延収益			
長期前受金		40,419,463	
収益化累計額		△ 8,828,500	
繰延収益合計			31,590,963
負債合計			<u>54,129,646</u>

資本の部

6 資本金			
(1) 繰入資本金(出資金)		3,007,267	
資本金合計			3,007,267
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額	29,736		
イ 受益者分担金及び負担金	7,954		
ウ 国・県補助金	736,453		
エ 他会計繰入金	44,600		
オ その他資本剰余金	17,496		
資本剰余金合計		836,239	
(2) 利益剰余金			
ア 当年度未処分利益剰余金	10,308		
利益剰余金合計		10,308	
剰余金合計			846,547
資本合計			<u>3,853,814</u>
負債資本合計			<u>57,983,460</u>

6. 注記事項

I 重要な会計方針

令和2年度より地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	8年～50年
構築物	10年～50年
機械及び装置	6年～35年
車両	4年
工具器具及び備品	3年～5年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
施設利用権	45年

3 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額（207,435千円）から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額（22,564千円）を控除した額を計上している。

(2) 賞与等引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当該事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表関係

1 企業債の償還に係る他会計の負担

(1) 貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、519,077千円である。

Ⅲ セグメント情報

1 報告セグメントの概要

登米市下水道事業会計は、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、特定地域生活排水処理事業、及び個別排水処理事業を運営していることから、5つの報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
公共下水道事業	汚水及び雨水処理業務
特定環境保全公共下水道事業	汚水及び雨水処理業務
農業集落排水事業	汚水及び雨水処理業務
特定地域生活排水処理事業	汚水処理業務
個別排水処理事業	汚水処理業務

2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日）（単位：千円 税抜）

項目	公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	農業集落 排水事業	特定地域生活 排水処理事業	個別排水 処理事業	合計
営業収益	376,958	265,548	240,818	103,556	5,321	992,201
営業費用	1,014,946	897,613	1,129,235	276,268	22,052	3,340,114
営業損益	△ 637,988	△ 632,065	△ 888,417	△ 172,712	△ 16,731	△ 2,347,913
経常損益	8,082	11,140	8,754	△ 17,728	△ 1,924	8,324
セグメント資産	20,907,566	16,806,786	18,636,845	1,587,269	44,994	57,983,460
セグメント負債	19,412,453	15,554,853	17,582,113	1,550,228	29,999	54,129,646
その他の項目						
一般会計繰入金 （収益的収入）	410,061	410,661	483,637	144,905	15,806	1,465,070
（資本的収入）	213,074	203,829	148,204	12,144	1,649	578,900
減価償却費	682,452	601,427	740,292	77,794	4,947	2,106,912
特別利益	4	18	149	0	0	171
特別損失	78	80	226	22	1	407
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	672,543	105,913	288,200	0	0	1,066,656

Ⅳ リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理としている。

未経過リース料相当額は、下記の通り。

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

1年内	369千円
1年超	0千円
<u>合計</u>	<u>369千円</u>

V その他の注記

1 賞与等引当金の取崩し

令和8年度において、職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費として10,213千円を使用する見込みである。

2 貸倒引当金の取崩し

令和8年度において、債権の不納欠損処分121千円に対して、貸倒引当金121千円を使用する見込みである。

7. 収益の収入

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
8 下水道事業 収 益			千円 3,833,716	千円 △ 8,750	千円 3,824,966
	2 営業外収益		2,745,771	△ 8,750	2,737,021
		4 国・県補助金	45,000	△ 8,750	36,250

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
9 下水道事業 費 用			千円 3,778,687	千円 △ 18,777	千円 3,759,910
	1 営業費用		3,465,995	△ 18,777	3,447,218
		3 処理場費	984,484	△ 18,754	965,730
		7 総係費	97,061	△ 23	97,038

及び支出見積書

節		説明
区分	金額	
	千円	千円
1 国庫補助金	△ 8,750	社会資本整備総合交付金 △ 8,750

節		説明
区分	金額	
	千円	千円
6 旅 費	△ 5	普通旅費 △ 5
17 委 託 料	△ 18,749	ウォーターPPP受託者選定支援業務 △ 18,749
6 旅 費	△ 15	普通旅費 △ 15
28 研 修 費	△ 8	旅費 △ 8

8. 資本的収入

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資本の支出			千円 3,533,663	千円 △ 8	千円 3,533,655
	1 建設改良費		1,168,697	△ 8	1,168,689
		1 管路整備費	353,453	△ 4	353,449
		3 処理施設整備費	795,755	△ 4	795,751

及び支出見積書

節		金額	説明
区分			
		千円	千円
4 事務費	△ 4		その他事務費（普通旅費） △ 4
4 事務費	△ 4		その他事務費（普通旅費） △ 4

9. 損益計算書の推移

(単位：千円)

列	項目	A 令和8年度 当初予算	B 令和8年度 補正第1号	比較増減	
				C B - A	D 伸び率
1	A 営業収益	992,201	992,201	0	0.0%
2	1 下水道使用料	955,753	955,753	0	0.0%
3	2 他会計負担金	35,716	35,716	0	0.0%
4	3 その他営業収益	732	732	0	0.0%
5	B 営業費用	3,357,188	3,340,114	△ 17,074	△ 0.5%
6	1 管渠費	139,943	139,943	0	0.0%
7	2 ポンプ場費	12,059	12,059	0	0.0%
8	3 処理場費	900,838	883,787	△ 17,051	△ 1.9%
9	4 流域下水道管理運営費負担金	19,297	19,297	0	0.0%
10	5 業務費	71,132	71,132	0	0.0%
11	6 総係費	95,475	95,452	△ 23	0.0%
12	7 減価償却費	2,106,912	2,106,912	0	0.0%
13	8 資産減耗費	11,532	11,532	0	0.0%
14	C 営業利益(△損失) (A - B)	△ 2,364,987	△ 2,347,913	17,074	0.7%
15	D 営業外収益	2,696,987	2,688,237	△ 8,750	△ 0.3%
16	1 受取利息及び配当金	854	854	0	0.0%
17	2 他会計補助金	1,429,354	1,429,354	0	0.0%
18	3 国・県補助金	45,000	36,250	△ 8,750	△ 19.4%
19	4 負担金補助金及び補償金	8,733	8,733	0	0.0%
20	5 長期前受金戻入	1,212,811	1,212,811	0	0.0%
21	6 雑収益	235	235	0	0.0%
22	E 営業外費用	332,000	332,000	0	0.0%
23	1 支払利息	297,247	297,247	0	0.0%
24	2 雑支出	34,753	34,753	0	0.0%
25	F 経常利益(△損失) (C + D - E)	0	8,324	8,324	皆増
26	G 特別利益	171	171	0	0.0%
27	H 特別損失	407	407	0	0.0%
28	I 当年度純利益(△損失) (F + G - H)	△ 236	8,088	8,324	3,527.1%
39	J 前年度繰越利益剰余金(△欠損失)	2,220	2,220	0	0.0%
30	K 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	1,984	10,308	8,324	419.6%

10. 貸借対照表の推移

資産の部

(単位：千円)

列	項 目	A 令和8年度 当初予算	B 令和8年度 補正第1号	比較増減	
				C B - A	D 伸び率
1	固定資産	57,010,946	57,010,938	△ 8	0.0%
2	有形固定資産	56,672,524	56,672,516	△ 8	0.0%
3	土地	781,646	781,646	0	0.0%
4	建物	1,473,835	1,473,835	0	0.0%
5	構築物	49,030,993	49,030,989	△ 4	0.0%
6	機械・装置	5,150,427	5,150,423	△ 4	0.0%
7	車両運搬具	5,577	5,577	0	0.0%
8	工具・器具・備品	2,935	2,935	0	0.0%
9	建設仮勘定	227,111	227,111	0	0.0%
10	無形固定資産	315,996	315,996	0	0.0%
11	投資その他の資産	22,426	22,426	0	0.0%
12	流動資産	964,190	972,522	8,332	0.9%
13	現金預金	809,356	819,391	10,035	1.2%
14	未収金	156,883	155,180	△ 1,703	△ 1.1%
15	貸倒引当金	△ 2,049	△ 2,049	0	0.0%
16	資産合計 (1+12)	57,975,136	57,983,460	8,324	0.0%

負債・資本の部

(単位：千円)

17	固定負債	19,851,353	19,851,353	0	0.0%
18	企業債	19,666,482	19,666,482	0	0.0%
19	退職給付引当金	184,871	184,871	0	0.0%
20	流動負債	2,687,330	2,687,330	0	0.0%
21	企業債(1年以内に償還期限が到来するもの)	2,388,832	2,388,832	0	0.0%
22	未払金	287,785	287,785	0	0.0%
23	賞与等引当金	10,335	10,335	0	0.0%
24	その他流動負債	378	378	0	0.0%
25	繰延収益	31,590,963	31,590,963	0	0.0%
26	長期前受金	31,590,963	31,590,963	0	0.0%
27	負債合計 (17+20+25)	54,129,646	54,129,646	0	0.0%
28	資本金	3,007,267	3,007,267	0	0.0%
29	繰入資本金(出資金)	3,007,267	3,007,267	0	0.0%
30	剰余金	838,223	846,547	8,324	1.0%
31	資本剰余金	836,239	836,239	0	0.0%
32	受贈財産評価額	29,736	29,736	0	0.0%
33	受益者分担金及び負担金	7,954	7,954	0	0.0%
34	国・県補助金	736,453	736,453	0	0.0%
35	他会計繰入金	44,600	44,600	0	0.0%
36	その他資本剰余金	17,496	17,496	0	0.0%
37	利益剰余金(△欠損金)	1,984	10,308	8,324	419.6%
38	当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	1,984	10,308	8,324	419.6%
39	資本合計 (28+30)	3,845,490	3,853,814	8,324	0.2%
40	負債・資本合計	57,975,136	57,983,460	8,324	0.0%